

指 定 管 理 業 務 評 価 結 果 書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	老人福祉センター 倉敷市有城荘
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市笹沖 1 8 0 名 称 社会福祉法人倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 藤 澤 徳 久
(3) 公の施設の所管部署	健康福祉部健康長寿課
(4) 評価対象期間	令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	・令和 7 年 2 月 3 日に実施した立入監査の結果、良好な管理運営がなされていることが確認できた。 ・令和 7 年 3 月に実施したアンケート調査の結果、現行の指定管理者は、利用者から好感を持って受け入れられていることが確認できた。 ・今年度重視して評価を行った「施設の衛生管理」については、屋内外の清掃や整理整頓、建物及び設備の維持管理と修繕に努めており評価できる。 ・以上の点から、評価対象期間において、社会福祉法人倉敷市総合福祉事業団は適切に指定管理業務を遂行したと判断する。	総合評価
		S
(2) 指定管理者の自己評価	地域の高齢者に対し各種の相談に応じるとともに、様々な講座や事業を実施して、学ぶ意欲に応え創作を楽しむ機会を提供しました。また衛生的な環境を維持し感染症等への警戒を継続することで、高齢者が安心して集い仲間と交流できる場を提供し、社会参加の促進や生きがいの向上を支援しました。新館での運営も 3 年目となり、利用のルールなど新しい試みも定着しました。 「さわやか講座」では、好評のグラウンドゴルフ講座に加え、やさしい音色の楽器を使う「トーンチャイム講座」を開講し、最終日にはロビーコンサートを開いて成果を披露しました。ま	

	た、白土で成形した皿などに絵を描いて焼成する「はじめての染付講座」を開講し、新たな趣味の広がり機会としました。 レクリエーション事業では、勝敗よりもからだを動かすことそのものを楽しむニュースポーツ「クロリティ」「スティックカーリング」「ラダーゲッター」等を実施しました。クラフトバンド手芸や編み物等の講習も安定した人気があり、気の合う仲間との会話や作品づくりを楽しむ多くの方々にぎわいました。 今後も利用される方々が、健康相談等を通じてフレイル予防や健康の維持増進への関心を高め、安全・快適な交流の場を提供することで心豊かな充実した毎日を過ごせるよう努めます。
(3) アンケート結果の概要	アンケート調査の結果、利用者の満足度は、施設全体及び職員対応は99.7%、施設の衛生管理及び安全対策は99.7%となった。よって、現在の指定管理者は、多くの利用者から好感を持って受け入れられていることが分かった。

2 施設の利用状況

(1) 利用者数			
	利用者数		特記事項
	今年度	前年度	
	23,531人	23,459人	
(2) 事業の内容	(1) センターの使用許可に関する事務		
	(2) センターの維持管理に関する業務		
	(3) 高齢者の生活、住宅、身上等に関する相談ならびに指導業務		
	(4) 高齢者の疾病の予防、治療に関する相談ならびに指導業務		
	(5) 高齢者の生業および就労等の指導業務		
	(6) 高齢者の後退機能の回復訓練ならびに指導業務		

	(7) 高齢者の教養の向上およびレクリエーション等の事業 (8) センターの利用者の利便性を向上させるために必要な業務
--	---

3 収支（見込み）

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	25,341千円
	市からの指定管理料	25,031千円
	その他の収入	310千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	25,547千円
	主な支出 人件費	18,911千円
	光熱水費	1,036千円
	修繕料	45千円
	業務委託費	1,199千円
	その他	4,356千円